

# ひしのみ

【学校目標】 たくましく かしこく とともに生きる

## 「新しい学校生活」

5月14日に学校が再開して、新型コロナ感染も一段落・・・と思いきや、北九州の小学校でクラスターとなって、本校でも危機感が高まっています。

今のところ、このまま7月31日の1学期終了日を迎えれば、文科省から定められた授業時数はクリアできそう。また、規模は縮小せざるを得ませんが、運動会も可能ではと思っている矢先の小学校でのクラスター。ちょっとドキドキです。誰かが感染するとまた長期間休校することとなり、学校運営について再検討することとなります。そこで、保護者の皆様と、しっかり共通理解しておきたいことがあります。ご理解とご協力よろしくをお願いします。

### 1) 発熱について

毎朝の検温へのご協力ありがとうございます。37度以上熱があった場合は原則休ませてください。

ご家庭での検温で37度以上あり、登校してしまった場合はすぐに保健室に行かせ、再度検温します。そこで37度以上あった場合はお迎えをお願いします。保健室での検温で37度未満だった場合は1時間保健室で様子を見て、もう一度検温。そこで37度以上の場合はお迎え。37度未満の場合は教室に戻る。とします。

※北九州でのクラスターが、熱があって登校した児童からの広がりだったため、そのように決めさせていただきます。お仕事の都合などで大変だと思いますが、ご理解とご協力をお願いします。

### 2) 水泳学習について

佐賀県内でも多くの教育委員会が水泳指導を中止しておりますが、神崎市教委の判断としては、水泳学習は「してもよい。」です。暑い日のプールはとても気持ちよく、子供たちも楽しみにしているので、本校では水泳学習を実施します。しかしながら、どうしても水泳は密になりがちですので、本校としても、細心の注意をはらいながら実施しようと計画しております。

- ・熱がなくても、くしゃみ、鼻水、せきなどの症状があった場合は、見学とする。
- ・更衣場所も密をさけ、分散して着替えさせる。
- ・シャワーを浴びる際は、人数を減らす。
- ・ビード板などの用具は、自分が手に触れた同じ物を1時間使い続ける。使用前使用後はしっかり洗う。授業後は消毒する。
- ・小プールの使用は同時に15人程度とする。
- ・泳ぐ場合も間隔を取り、密を避けるとともに、自由時間を無くし、接触しないように心がける。
- ・プールサイドで泳ぐ順番を待つ際も密を避け、待つ場所を分ける。

※小プールが狭いため、人数の多い1年生の水泳学習については一工夫あります。担任と相談して、密にならない学習方法を行っていく計画です。

※ご心配の場合は、保護者の判断で水泳学習はお休みされても構いません。

危機感が薄れることが一番心配です。マスク、手洗い、うがい、顔洗い、ソーシャルディスタンスなどについて、常に子供たちにも話し、意識付けをしていきます。いろいろとお願い事ばかりですみません。よろしくをお願いします。